



世界中の人々へさらに魅力的なカーライフをお届けするために 私たちにできること



安中市

住所 安中市原市668番地
TEL 027-381-0560
URL <https://www.asahi-co.co.jp/>
代表者 岡安 明彦
設立 1961年(昭和36年)6月15日
資本金 154,840,000円
従業員 179名

WEBサイト



事業者紹介

アサヒは1961年繊維関連企業として創業、その後1980年に車載電装事業に進出しました。それ以来、我々は高度な技術力とあくなき探究心を持ち、日々、研鑽を重ね、お客様のご満足を実現する製品の開発に貢献してまいりました。現在は、新エネルギー自動車用各種電装製品、電源制御製品、照明制御製品を核に、乗用車のみならず建設機械、商用車、特殊車両領域のお客様へ高い堅牢性と革新的な製品を市場に送り出し、品質、機能、信頼性において高い評価を得ております。

経緯・背景

アサヒは、自動車電装品の製造を通じて社会の安全と快適に貢献してきました。近年、環境問題や社会的課題への関心が高まる中、国連のSDGsに共感し、持続可能な未来への責任を果たすべく取り組みを開始しました。SDGsは単なる社会貢献ではなく、技術革新と企業価値向上の原動力でもあります。アサヒはこれからも、環境と社会に配慮したものづくりを通じて、持続可能な成長を目指していきます。

持続的成長のための人材育成の実現とリサイクル強化

具体的な取組・成果

●多文化共創

日本人材の採用が年々厳しさを増す中、多様な人材の確保と活用を目指し、外国人材の採用に積極的に取り組んでおります。具体的には、外国人留学生を対象とした企業説明会等に定期的に参加し、当社の魅力を分かりやすく発信することで、優秀な人材との接点を広げ、また、県内の専門学校との連携を強化し、企業見学の受け入れ実施を通じて、地域に根ざした形での外国人材育成・採用にも取り組んでおります。採用後の定着支援にも力を入れており、生活サポートや多言語での社内コミュニケーション環境の整備など、安心して働ける職場づくりを推進しています。こうした取り組みを通じて、外国人材が当社の一員として能力を發揮できる体制を整えるとともに、海外本社を持つ顧客企業への対応力も強化され、事業全体のグローバル対応力向上にも寄与しています。



●教育体系の整備

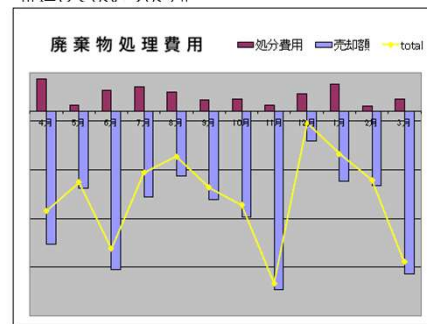
アサヒでは、社員の成長を支える教育体系を整えています。新入社員から管理職までを対象とした階層別研修に加え、TIE研修による生産技術力の強化、各種資格取得支援、多言語研修(英語・中国語・日本語)など、幅広い学びの機会を提供。技術力だけでなく、グローバル対応力やマネジメント力も育成し、社員一人ひとりの可能性を最大限に引き出す体制を構築しています。



●資源循環型社会への貢献

環境保全への責任を果たすべく、廃棄対象品の分別体制を徹底的に強化しています。その結果、2024年度には排出された廃棄対象品のうち、実に96.88%をリサイクル可能な資源として再資源化しています。これは、限りある資源の有効活用と廃棄物削減を両立させる、持続可能な製造体制の構築を意味します。

当社は今後も、環境負荷の低減と資源循環型社会の実現に向けて、業界の模範となる取り組みを推進してまいります。



当社にとってのSDGsビジョン

環境に優しく、安全で快適なモビリティ社会の実現を目指し、技術革新と品質向上を通じて持続可能な未来づくりに貢献します。

今後の展望と求めるパートナー

アサヒは、自動車電装品の技術力を核に、EMS事業の拡大とスマートファクトリー化を推進し、売上100億円を目指します。革新を共創できる技術志向の企業や、環境・安全分野で協業可能なパートナーを求めています。